

議案第 35 号

人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員法（昭和 24 年法律第 139 号）第 6 条第 3 項の規定により、人権擁護委員の候補者として次の者を推薦したいので議会の意見を求める。

住 所 大阪府阪南市自然田 572 番地の 2
氏 名 南 直 樹
生年月日 昭和 37 年 1 月 31 日生

令和 7 年 6 月 10 日提出

阪南市長 上 甲 誠

提案理由

任期満了に伴う措置

履 歴 書

みなみ なお き
南 直 樹

昭和 3 7 年 1 月 3 1 日生（満 6 3 歳）

現住所 大阪府阪南市自然田 5 7 2 番地の 2

学 歴

昭和 5 9 年 3 月 立命館大学産業社会学部卒業

職 歴

昭和 5 9 年 4 月

株式会社興紀相互銀行

平成 元年 2 月

平成 元年 2 月

株式会社阪和銀行

平成 9 年 5 月

平成 9 年 5 月

株式会社さくら堂

平成 3 1 年 1 月

令和 5 年 4 月

大阪家事調停協会岸和田支部理事

令和 6 年 3 月

令和 5 年 4 月

大阪府農業共済組合阪南支部自然田第 4 実行組合
長

現 在 に 至 る

令和 7 年 4 月

大阪家事調停協会岸和田会理事長

現 在 に 至 る

令和 7 年 4 月

大阪家事調停協会副会長

現 在 に 至 る

公 職 歴

令和 元年 1 0 月

大阪家庭裁判所岸和田支部家事調停委員

現 在 に 至 る

令和 元年 1 0 月

大阪家庭裁判所参与員

現 在 に 至 る

令和 7 年 4 月

阪南市自然田連合自治会会計

現 在 に 至 る

人権擁護委員に選任提案されるに当たっての抱負

南 直 樹

これまで家事調停委員として「面会交流」事件に携わっているなかで、特に「子どもの人権」について考えるところがあります。

裁判所を通じての離婚は約 1 割で、残りの 9 割は協議離婚であると言われていた中で、離婚調停中の子どもの状況は父母の不安定な関係によって多大な影響が見られる場合があります。

それでも裁判所を通じての離婚の場合は、子どもの人権が侵害されないように当事者に様々な形で指導を行うなどをして、一定の歯止めがありますが、協議離婚については子どもの人権が守られているかが気になっています。

今回、人権擁護委員に選任されるに当たって、上記のように子どもの人権擁護をはじめとし、障がいのある方、外国人問題や同和問題に関して、当事者の抱えている問題の解決に力を尽くしていくとともに、一人でも多くの方に互いの人権を尊重することを伝えられたらと考えています。